

前期選抜の志願状況が公表されました！

秋田さきがけ

県内公立高入試

前期、全日制0.87倍

5年連続1倍を下回る

県教育委員会は18日、2023年度県内公立高校入試の前期選抜が始まった。前期選抜の志願状況を発表した。1倍を下回るのは5年連続。全日制では6校(分校、地り)で減った。

地区別では東北が0.69倍(前年度比0.09倍増)、中央が1.05倍(同0.10倍増)、県南が0.76倍(同0.01倍増)だった。学科別では最も倍率が高かったのは秋田の普通・理数で2.04倍。前年度から0.11倍上昇した。秋田工業の建築1・73倍、秋田南の普通1・54倍、秋田北の普通1・47倍、男鹿工業の機械と秋田工業の主木1・45倍と続いた。

Table with columns: 学校名, 学科名, 定員, 募集人員, 志願者数, 前期選抜率. Includes schools like 西仙北, 大曲, 大曲工業, etc.

Table with columns: 学校名, 学科名, 定員, 募集人員, 志願者数, 前期選抜率. Includes schools like 大曲工業, 秋田西, 秋田工業, etc.

【注1】全日制の募集定員の県合計は、大曲国際情報学院中から大曲国際情報学院高への進学者78人、秋田南高中等部から秋田南高への進学者78人、横手情報学院中から横手情報学院高への進学者43人、秋田市立保野野学が秋田市立保野野学院中を対象に実施する選抜(中高一貫入学)に於ける募集人員24人を合わせた場合、7,038人となる。

Table with columns: 学校名, 学科名, 定員, 募集人員, 志願者数, 前期選抜率. Includes schools like 五城目, 男鹿海岸, 男鹿工業, etc.

2月4日(金), 前期選抜の合格発表が終了次第, 一般選抜の募集人員が確定することになります。! がんばれ 奏星学年!